

記載事項一覧

●単体ベースのディスクロージャー項目

(信用金庫法施行規則第132条における規定)

1.金庫の概況及び組織に関する事項

- (1)事業の組織……………24
- (2)理事及び監事の氏名及び役職名……………23
- (3)会計監査人の氏名又は名称……………33
- (4)事務所の名称及び所在地……………23、25～27

2.金庫の主要な事業の内容……………23

3.金庫の主要な事業に関する事項

- (1)直近の事業年度における事業の概況……………5～7
- (2)直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標
 - ①経常収益……………36
 - ②経常利益又は経常損失……………36
 - ③当期純利益又は当期純損失……………36
 - ④出資総額及び出資総口数……………36
 - ⑤純資産額……………36
 - ⑥総資産額……………36
 - ⑦預金積金残高……………36
 - ⑧貸出金残高……………36
 - ⑨有価証券残高……………36
 - ⑩単体自己資本比率……………36
 - ⑪出資に対する配当金……………36
 - ⑫職員数……………36

(3)直近の2事業年度における事業の状況を示す指標

- ①主要な業務の状況を示す指標
 - ア.業務粗利益及び業務粗利益率……………36
 - イ.資金運用収支、役員取引等収支及びその他業務収支……………36
 - ウ.資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、
利回り及び資金利ざや……………36
 - エ.受取利息及び支払利息の増減……………36
 - オ.総資産経常利益率……………36
 - カ.総資産当期純利益率……………36
- ②預金に関する指標
 - ア.流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の
平均残高……………37
 - イ.固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の
区分ごとの定期預金の残高……………37
- ③貸出金等に関する指標
 - ア.手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高……………37
 - イ.固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高……………37
 - ウ.担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額……………38

- エ.用途別の貸出金残高……………38
- オ.業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合……………37
- カ.預貸率の期末値及び期中平均値……………38
- ④有価証券に関する指標
 - ア.商品有価証券の種類別の平均残高……………40
 - イ.有価証券の種類別の残存期間別の残高……………39
 - ウ.有価証券の種類別の平均残高……………39
 - エ.預証率の期末値及び期中平均値……………39

4.金庫の事業の運営に関する事項

- (1)リスク管理の体制……………18、19
- (2)法令遵守の体制……………16
- (3)中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組の状況……………2、8～14
- (4)金融ADR制度への対応……………17

5.金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項

- (1)貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は
損失金処理計算書……………32～35
- (2)貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額
 - ①破綻先債権に該当する貸出金……………6
 - ②延滞債権に該当する貸出金……………6
 - ③3ヵ月以上延滞債権に該当する貸出金……………6
 - ④貸出条件緩和債権に該当する貸出金……………6
- (3)自己資本の充実の状況について金融庁長官が別に定める事項……………42～48
- (4)次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益
 - ①有価証券……………39、40
 - ②金銭の信託……………40
 - ③第102条第1項第5号に掲げる取引(デリバティブ取引等)……………40
- (5)貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額……………38
- (6)貸出金償却の額……………38
- (7)金庫が貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書又は
損失金処理計算書について会計監査人の監査を受けて
いる場合にはその旨……………33

6.報酬等に関する事項……………41

●金融機能の再生のための緊急措置に関する 法律第7条に基づく開示項目

- 資産の査定公表……………6